NPO 法人横浜日独協会　第８回理事会議事録

１．日　　時　　2018 年 1 月 20 日（土）13:00～14：30
２．会　　場　　戸塚区民センターさくらプラザ４階創作室
３．出席者数　　15 名（欠席 6 名　理事総数 21 名）
４．出席者名　　早瀬会長、能登副会長、向井副会長、黒崎理事、坂井常務理事、南雲常務理事、小島常務理事、磯貝理事、中尾理事、寺澤理事、成川理事、佐藤理事、山口理事、藤田理事、齊藤常務理事
（運営委員：地野委員、大堀委員）

５．議題
(1)　第 1 号議案　報告事項について
(2)　第 2 号議案　例会・行事予定について
(3)　第 3 号議案　高校生派遣並びにフランクフルト市からの受入について
(4)　第 4 号議案　第 1 回日独国際交流会議への参加について
(5)　第 5 号議案　協会ロゴマークの関する報告について
(6)　第 6 号議案　認定 NPO 法人説明会報告について
(7)　第 7 号議案　その他

６.議事の経過の概要及び議決の結果
定款第 33 条の定めにより早瀬会長が議長にあたる。
議長より議事録署名人の選任について、出席理事にはかったところ議長一任との意見があり、早瀬会長ならびに能登副会長、向井副会長を推薦することを提案し、満場一致で承認され、続いて上記 7 議案の審議を行った。

第 1 号議案　報告事項について
ァ）　会員実績：個人１９３名（内ＹＣ２８名）、法人１０社　　合計２０３名
イ）　資金状況：直近残高　　２８９，９８５円　　定期預金　２００，０００円
事務局より「2017 年度1月20日会計報告書」及び「月次残高推移表（損益計算書）」が提出され、貸借対照表、財産目録及び活動計算書の概要説明が行われた。ＮＰＯ法人会計基準に準拠した会計ソフトによって作成されている。第 3 四半期を経過した段階でまとめてある。次年度の事業計画、予算作成等の参考にする旨提案があった。なお、資金状況の数字は 12 月 31 日の現在高。
ウ）　会報／ＨＰについて
（会報等に使用している統一ロゴの件については、第 5 号議案参照）
ェ）事業実績報告
・神大シンポジウム　（2017 年 12 月 11 日開催）については、会報 2 月号に関連記事

が掲載される予定と早瀬会長より報告があった。

・ケルヒャージャパン（本社、ドイツ・バーデン・ビュルテンベルク州）が宮城県仙台市から横浜市港北区に昨年移転した。同社は宮城県日独協会の法人会員として加入していたこともあり、市内ドイツ系法人のネットワークづくり、当協会との連携を図るため、積極的に法人会員として迎え入れたい。さらに、今年中には法人会員が集う機会を当協会が企画し開催したい。（向井副会長）

・「2018 年度共同オフィス入居決定通知書」を横浜市から受け取った。来る 1/23 入居説明会が予定されている。諸条件は本年度と変わらず。（齊藤事務局長）

以上、報告事項について全理事一致して承認された。

第 2 号議案　例会・行事予定について

1 月度理事会（第 8 回）1 月 20 日（土）13：00～14:30

1 月例会：1 月 20 日（土）15：00～17：00　戸塚区民文化センター

「ルター宗教改革 500 年記念講演」

講師：深井智朗氏（宗教学者・ドイツ思想史研究家・東洋英和女学院院長）

2 月理事会（第 9 回）2 月 17 日（土）13：00～14：30　戸塚区民文化センター

2 月例会：2 月 17 日（土）15：00～17：00　戸塚区民文化センター

「日独を繋ぐ“肥沼信次”の精神と国際交流～八王子の野口英世 Dr.肥沼を知っていますか～」

講師：川西重忠氏（桜美林大学名誉教授・アジアユーラシア総合研究所所長）

3 月理事会（第 10 回）3 月 17 日（土）13：00～14:30　戸塚区民文化センター

3 月例会：3 月 17 日（土）15：00～17：00　戸塚区民文化センター　（内容未定）

4 月理事会（第 11 回）4 月 17 日（土）13：00～14:30　戸塚区民文化センター

4 月例会：4 月 17 日（土）15：00～17：00　戸塚区民文化センター　（内容未定）

○文化委員会よりの提案について（寺澤理事）

・文化委員会の行事として、次年度 4 月 7 日（土）を候補日に、東京都北区にある「東京ゲーテ記念館」見学と飛鳥山公園の花見を企画したい。

・百人一首を読む会も順調に開催されている。参加者から現行第 1 月曜日の日程変更の希望があり、開催日を原則、毎月第 1 水曜日に変更したい。

・今年の秋に「文化祭」を当協会の例会の一環として開催できないか、検討して欲しい。

○ユースフォーラムの開催について（小島常務理事）

本年の開催についてＹＣメンバーの意見をメール等で聞いた。具体的なテーマを寄せたメンバーもいれば、理事会側はどのように考えているのか問う意見もある。声を寄せて欲しいと投げかけてきたが、全体的にやや消極的な雰囲気がある、との小島常務理事から経過報告を踏まえ討議した。

理事会としては､若者主体であり消極的な様子ならば無理強いはできない｡また、若者主体のフォーラムを 2 回で終わりにはしたくない、少数だがヤングメンバーの具体的テーマも出されているので、理事会としては「第 3 回ユースフォーラム開催」の方向でヤングクラブに意見を返す。

以上、例会・行事予定について全理事一致して承認された。

第 3 号議案　高校生派遣並びにフランクフルト市からの受入について（磯貝理事）

派遣高校生の春休みの日程に合わせ、3 月 21 日～3 月 31 日の間で、7 泊 9 日のスケジュールで派遣したい。フランクフルト側にもそのむねを伝えた。派遣される宮崎、角田両名へのオリエンテーションは来る 2 月 3 日（土）共同オフィスで行う予定。

なお、フランクフルト市からの派遣受け入れも 4 月頃になる見込み。ホームステイ受入について協力願いたい。

フランクフルト側で中心になっているはクノウプラオホ真澄氏一人のようであり、相互の連携がスムースでない面も考慮し対応していきたい。

以上、例会・行事予定について全理事一致して承認された。

第 4 号議案　第 1 回日独国際交流会議（石川県金沢市）への参加について（齊藤事務局長）

「全国日独協会連合会３０周年記念事業」が来る 2018 年 5 月 20(日)～22 日(火)、石川県金沢市で開催される。内容は、日独国際交流会議前夜祭、日独国際交流国際会議、日独交流ワークショップ等。

当協会からは早瀬会長夫妻、能登・向井両副会長、齊藤事務局長が出席予定。国際会議後に企画されている金沢市内の観光プランは見どころ一杯であり、一般会員にとっても魅力あるもの。

以上、日独国際交流会議への参加について全理事一致して承認された。

第 5 号議案　協会ロゴマークの関する報告について（向井副会長・広報委員長）

昨年 11 月理事会において公募されたロゴの中からベイブリッジをデザインされたものが選定。同デザインには手を加えず今後使用する。ただし、製作者の意思とは別に意匠登録に関する下調べをし、使用に問題ないことを弁理士等に確認した上で、次回発行の会報から正式使用していく。新たに名刺印刷する段階で同ロゴを刷り込んでいく。

以上、協会統一ロゴマークの使用について全理事一致して承認された。

第 6 号議案　認定 NPO 法人説明会報告について（齊藤事務局長）

当協会の方針に沿って、税制優遇（所得税、住民税、市県民税）となる横浜市の「指定ＮＰＯ法人」格の取得のため、本年下期あたりから準備をしていく必要がある。2 事業年度分の実績報告が必須となるが、市民活動支援課からも積極的な働き

かけがあり、指定される可能は高い。確かに、本来「認定ＮＰＯ法人」は寄附者確保というハードル（年間 3 千円×100 人以上）ある。指定ＮＰＯ法人の更新（5 年後の 2023 年）時までの間にハードルをクリアしなければならない。寄附金を集める際に、ＮＰＯ法人だからというだけでは寄附者は募れないので、積極的な対外的アピールをしていかなくてはならない。

以上、認定 NPO 法人説明会の報告について全理事一致して承認された。

第 7 号議案　その他

1）日独産業協会（ＤＪＷ）との連携について（成川理事）

去る 1/9、同協会（本部：デュッセルドルフ）事務局長ミュンヒ氏等の来日に合わせ、横浜市国際局職員を交え意見交換をした。同協会では横浜市内を会場にセミナー等を開催したいと希望があった。市内では、今秋 10 月にはＪＤＧＹが共催するインダストリー4.0 セミナーが予定されているが、何らかの形で協力していきたい。

以上、日独産業協会との連携について全理事一致して承認された。

2）独訳パンフレットの作成状況について（能登副会長）

ドイツ語版協会パンフ並びにクロニクルの再編集を広報委員中心に行ってきたが、来る１月 25 日、共同オフィスにて最終段階の打合せを行う。

以上、独訳パンフレットの作成について全理事一致して承認された。

3)「横浜市ゆめファンド」の登録について（齊藤事務局長）

ＮＰＯ法人としての活動実績１年以上の団体対象に、横浜市の活動助成金制度があり、当協会の活動をより充実させるための助成金を獲得するため、新年度に向けて準備する。

以上、「横浜市ゆめファンド」の登録について全理事一致して承認された。

以上により本日の議事を終了して、議長は閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

２０１８年　　月　　日

議　　長　早瀬　　勇

議事録署名人　能登　　崇

議事録署名人　向井　　稔